

厨房、台所で使用

原液 (200ppm) ~2倍希釀 (100ppm)



- ・まな板、包丁、食器、ふきん、排水口等の除菌
アルコールは揮発性があるため、まな板の切り込みの中までは除菌できません。またアルコールは対象物に水分があれば効き目はありません。エヴァ水は、対象物に水分があつても充分に効果があります。また、まな板の切込みに自然に浸透しますので、定期的な漬け込み除菌の必要はありません。



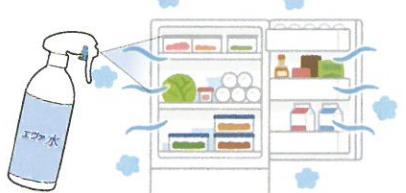
- ・野菜、魚介類の除菌
ボル、シンク等にエヴァ水を溜め約1分~2分浸す。その後洗い流す必要はありませんが気になるのであればサッと流す程度でOK
ノロウイルスの要因（食材）で一番多い二枚貝は必ず除菌することをお勧めします。



- ・厨房出入口での手指除菌
トイレ後の手指除菌はもちろん、厨房への出入りの際は、必ず行う必要があります。
- ・空間除菌
食品工場の場合、工場への入室時、外部からのほこり、雑菌等防御用としてエアシャワー等の設備がありますが、一般的な厨房施設の場合、その様な設備はありません。厨房には一般業者による菌の持ち込み、トイレ後の身体に付着した菌の持ち込み等様々な菌やウイルスが厨房内に浮遊しています。この様な浮遊菌を除菌するために霧化器を利用した空間除菌をお勧めします。

冷蔵庫内に使用

原液~2倍希釀



- ・冷蔵庫内の消臭、除菌
冷蔵庫の中で食品を保存すれば安心と思っている方も多いと思いますが過信することは禁物です。冷蔵庫の中でも菌、ウイルスは眠っているだけなのです。多くの雑菌増殖を抑えることはできますが、菌は死んでいません。様々な雑菌、カビ菌を定期的な除菌を行うことをお勧めします。

歯ブラシに使用

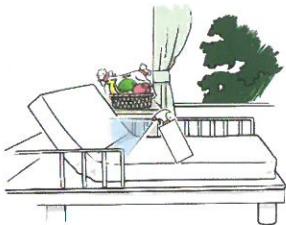
原液~
2倍希釀



使用後の歯ブラシに使用。
携帯用歯ブラシの防カビ対策に

ベッドに使用

原液~
2倍希釀



ベッドマットや
ベッド枠などに使用

トイレに使用

原液 (200ppm) ~2倍希釀 (100ppm)



- ・トイレの消臭、除菌
トイレは菌の宝庫と言われるくらい雑菌が蔓延しています。特に男子便器は目に見えない尿が飛沫して雑菌が繁殖しています。便座、床面、壁面等に定期的な除菌を行うことにより、消臭効果、衛生面での向上に繋がります。便座の隙間、下部等、掃除しにくい場所はより効果的です。

浴室やマットに使用

原液~2倍希釀



- ・浴室およびマットの除菌、防カビ
浴室は湿度が高くカビ菌が繁殖しやすい場所です。排水口や側溝は特に雑菌が繁殖してます。また浴室用マットにもたくさんの菌、ウイルスが付着しています。またレジネオラ菌の発生も危惧されます。定期的に除菌することにより、防カビ効果、レジネオラ対策に効果的です。

更衣室に使用

4倍希釀 (50ppm) ※専用加湿器は8倍希釀 (25ppm)



- ・更衣室の消臭、除菌

更衣室は、汗臭、体臭、足臭、衣類臭がします。霧化器による空間噴霧をすることによりこれらの臭いを消臭することが出来ます。

生ごみ、グリーストラップに使用

原液~2倍希釀

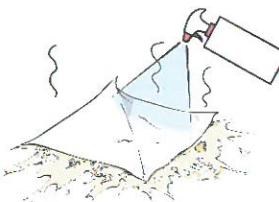


- ・生ごみ、グリーストラップの消臭、除菌

生ごみは腐敗菌等による臭いや害虫の元になります。放置すると雑菌の宝庫となってしまいます。生ごみや生ごみ容器、グリーストラップ内部に噴射することにより腐敗菌、腐敗臭を消すことが出来ます。

吐物に使用

原 液 (200ppm)



- ・吐物の処理

吐物には菌、ウイルス等が含まれています。拭き取ってもわずかな菌、ウイルスが残っていれば粉じんとして空気中に舞い上がります。吐物処理をする場合、処理をする人は使い捨て手袋とマスク、エプロンを着用する。「エヴァ水」を周辺空間、使い捨ての布やペーパータオルに噴射しながらゆっくりと吐物をビニール袋へ入れます。更に吐物のあった場所に「エヴァ水」を噴射後、ふき取り清掃します。最後に吐物の場所、周辺空間へエヴァ水を噴射します。処理後は、手洗い後にエヴァ水で手指の除菌を行います。